

フィリピン、台湾、タイ、ベトナム

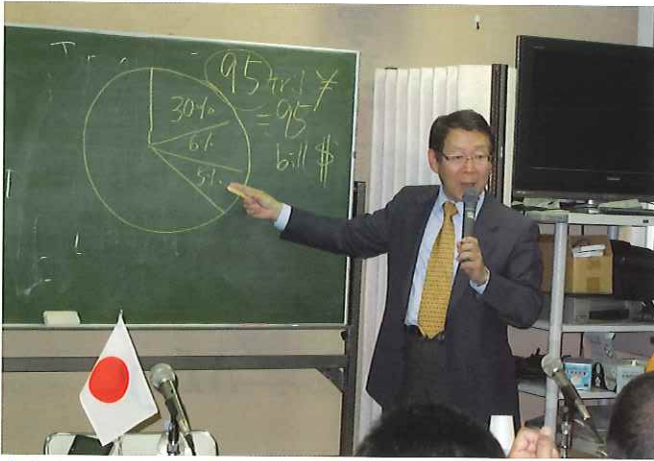
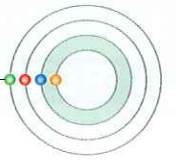
月日	時間	研修内容
4/6(日)		成田国際空港・東京国際空港より入国 泊 シェラトン都ホテル東京
4/7(月)	9:30~10:30	オリエンテーション
	10:50~11:50	講義 (日本の難民受入れ)
	12:00~12:50	団員自己紹介、昼食会
	13:00~15:00	講義 (日本の社会福祉施策の概要) ①
	15:10~16:30	日本文化体験
4/8(火)	18:30~20:30	歓迎レセプション ② 泊 シェラトン都ホテル東京
	10:00~11:30	講義 (高齢化社会に向けたコミュニティ再設計) ③
	13:30~14:40	日本赤十字社総合福祉センター レクロス広尾 見学 ④
	15:00~16:00	社会福祉法人福田会 見学 ⑤ 泊 シェラトン都ホテル東京
4/9(水)	9:30~10:30	皇居 見学 ⑥
	11:00~13:10	国会 見学 泊 シェラトン都ホテル東京
4/10(木)	9:21~11:31	新幹線で京都へ移動
	13:30~15:00	社会福祉法人太陽の家 京都事業本部 オムロン京都太陽株式会社 見学 ⑦
	15:40~16:40	平安神宮 見学
	16:40~17:10	二寧坂・三寧坂 散策
		泊 新都ホテル(京都)
4/11(金)	9:50~11:00	奈良県庁 表敬訪問 奈良県庁 講義 (奈良県の社会福祉政策)
	11:10~12:10	東大寺 見学
	13:30~14:40	社会福祉法人東大寺福祉事業団 東大寺福祉療育病院 ⑧ 見学
	15:00~16:30	平城宮跡 見学 泊 新都ホテル(京都)
4/12(土)	10:00~12:20	金閣寺・天龍寺 見学
	13:30~	錦市場ほか散策
	18:00~20:00	フェアウェルパーティ 泊 新都ホテル(京都)
4/13(日)		関西新国際空港より帰国



③ (東京大学) 東京大学高齢社会総合研究機構の特任研究員より高齢化社会にむけた都市計画、コミュニティ設計等について現在進行中のプロジェクトを踏まえ講義をうける。団員より「自国も少子高齢化社会の到来という同じ危機に直面せざるを得ない中、プロジェクトの事例は大いに参考になった」との感想が寄せられた



⑥ (皇居) 宮殿、大庭庭園、馬車庫などを特別に参観し、皇室文化への理解を深めていただく



① (財団事務所) 元厚生労働省幹部より日本の社会福祉施策について講義を受ける。少子高齢社会の現状、社会福祉の発展、社会保障の全体像等をテーマに活発に意見が交わされた



② (歓迎レセプション) 内閣官房、外務省、駐日大使館、福祉関係者等約80名による歓迎レセプションを開催。来日の記念にキヤノン製のカメラを贈り、研修の記録に役立ててもらう



④ (レクロス広尾) 開所から2年の最新型特別養護老人ホームを見学。全室個室で1ユニット10人の小規模単位によるケアにて、個々の利用者のニーズにきめ細やかに対応、大浴場や屋上庭園など設備が充実していた



⑤ (広尾フレンズ) 明治9年創設の福田会(ふくでんかい)は仏典梵網經に説かれている「福田」の意味から命名、人間社会で善い事を多くすればする程多くの幸福を得られるものと説かれ、児童養護施設「広尾フレンズ」、福祉型障害児入所施設「宮代学園」、都市型軽費老人ホーム「広尾グリーンハウス」、認知症高齢者グループホーム「グループホーム広尾」を運営。児童養護施設は約40名の児童を受入れるほか、施設を離れ戸建の住宅を活用したグループホームにて子ども6名・職員3名の小規模形態により、より細やかに家庭的に子ども達の成長と自立をサポート、地域社会の中で生きていくことができるよう連携を図っている



⑦ (京都事業本部) 「社会福祉法人太陽の家 京都事業本部」が健康管理や生活指導を、「オムロン京都太陽株式会社」が生産や技術指導を担当し、障がい者の自立を支援している。団員より企業と社会福祉法人の協力体制の有り方が勉強になったとのコメントあり



⑧ (東大寺福祉療育病院) 社会福祉法人東大寺福祉事業団は 盧舎那大仏造立を支えた生命共生への想いに基づき、東大寺福祉療育病院を通じて、お互いの命を照らしあえる福祉環境の実現に貢献している。肢体不自由児施設「東大寺整肢園」、重症心身障害児(者)通所施設「華の明」、入所児の重症化に対応するため重症心身障害児施設「東大寺光明園」を併設し、重症児・者の健康の維持・増進に力を注ぐとともに、生活の充実にも積極的に取り組んでいる